

ゴールデンウィークにおける注意事項

令和7年4月17日(DPS 総25第16号)

在デンパサール日本国総領事館

●バリ島を含むインドネシアへの旅行前に確認をいただきたい点、到着後の注意点をお知らせいたします。安全な旅行のため準備を行ってください。

●当館 Web サイト、「当地へ来訪予定の皆様」に特に注意いただきたい点」をご確認下さい。

(https://www.denpasar.id.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html)

1 旅行前の確認

- (1) パスポート（旅券）の有効期間確認／適切な査証（ビザ）の取得（e-V0A）
(<https://evisa.imigrasi.go.id/>)。
- (2) 電子税関申告（E-CD）による申告（<https://ecd.beacukai.go.id/>）。
- (3) 観光税の支払い（バリ州に渡航の場合のみ）（<https://lovebali.baliprov.go.id/>）
- (4) 海外旅行保険加入を強く推奨。クレジットカードの付帯保険を利用する場合には、その適用条件や利用方法を事前に確認すると共に、要すれば追加的な保険の加入も検討。
※査証、観光税について支払いの際、クレジットカード決済がうまく通らない場合は二重決済を避けるために、支払できているかを利用クレジットカード会社に確認するほか、空港到着時に査証取得することも検討してください。

2 外国人旅行者が守るべきルール

- (1) インドネシアの法令、バリ州知事通達（バリの慣習風俗を敬う、交通違反をしない等）の遵守（<https://www.denpasar.id.emb-japan.go.jp/files/100824605.pdf>）
- (2) 日本が発行した国際運転免許証はインドネシア（バリ含む）では使えません。短期滞在者はインドネシアの運転免許証を取得できませんので、基本的に運転はできません。

3 犯罪・テロ情勢等

- (1) バリ州クタ地域を中心に、バイクによる携帯電話や鞆、ネックレス等をひったくりケガを負わせる事件が多く発生しています。車道側を歩かない、建物側にカバンを持つ、暗がりを通らない、目立つアクセサリーを着けない等、被害の防止に努めて下さい。
- (2) 路上に限らず、ホテル内等でも「お金見せて詐欺」が発生しています。知らない人から話かけられたら警戒してください。
(<https://www.denpasar.id.emb-japan.go.jp/files/100799834.pdf>)
- (3) テロの脅威は潜在しています。テロの標的となりやすい場所（警察関係施設、政府関係施設、宗教関連施設、大型ショッピングモール、ナイトクラブ等）を訪れる際には周囲の状況に注意を払い、万一不審な人物や状況を察知した場合は、速やかにその場を離れる等、自身の安全確保を最優先してください。
- (4) 狂犬病、デング熱等の流行が続いています。必要な感染対策を取ると共に感染が疑われる場合には速やかに医療機関で診察を受けてください。（了）